

日本語教員勉強会 第2回

より一歩進んで学ぶ日本語教育勉強会&交流会
～必須の50項目を取り上げて～

今回は、(16)習得過程（第一言語・第二言語）を取り上げます。「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）改定版」では、この項目について、個々の学習者に合わせた日本語教育を考えるために、言語の習得過程や学習者要因、また学習効果を高める方略について理解する」とあります。

そこで今回は、まず学習過程におけるインプット、アウトプット、インタラクションおよび学習者要因の一つである「年齢差」についての仮説に関わるよくある誤解や思い込みについて整理し、第二言語習得研究における研究動向や考え方の変遷について解説します。主に第二言語の習得過程についてですが、第一言語の習得過程との比較という観点から第一言語の習得過程についても考えます。

その上で、交流会も兼ねて日本語教育への応用について皆さんと考えたいと思います。

参加費

無料

定員

30名
(先着順)

講師

南山大学 教授
岩崎典子 氏

対象

日本語教員養成課程指導者
養成課程在籍者
現職の先生方

会場

南山大学 Q312教室
名古屋市昭和区山里町18

主催

日本語教師養成・研修推進
拠点整備事業 中部事務局(南山大学)

連絡先

 jltc-chubu@nanzan-u.ac.jp

テーマ

習得過程
(第一言語・第二言語)



日時 2025年

11月8日 土

10:00 ~ 12:00

(開場・受付 9:50)

お申込み 右記QRコードからお申込みください。
(定員になり次第、受付を終了します。)

申込締切 **11月3日(月・祝)**

※駐車場がないので、公共機関でお越し下さい。
※オンラインでの開催はございません。

こちらから



お申込みは

NANZAN
UNIVERSITY



文部科学省